

教えるから 共に学ぶへ ⑥-1

R7.9.22 (月)
R7.9.18 (木) の1年生道徳の
授業レポート
今治市立菊間中学校
土井 翔司

菊間中学校では、グランドデザインに示したように「学び合い」「聴き合い」「探究的な学習」をキーワードに授業改善を進めています。その第六弾として、土井が1年1組で研究授業をしました。今回の授業は10月7日(火)に玉川地区で開催される愛媛県人権教育研究推進事業人権教育総合推進地域研究発表会の模擬授業として実施されました。その様子をお知らせします。

授業について

ねらい いじめの問題の解決及びいじめを生まない集団づくりのために正義ある行動を取ろうとする態度を育てる。

1 教材「決心」について(「ほのお」)

本教材「決心」は、千春が級友からいじめられていることに気付いたかなえが、自身の体験をもとに、千春の思いや苦しみを学級会で代弁する様子が描かれています。級友は学級で起きているいじめに対して関心が薄く、千春の苦しみに気付いていませんが、かなえと千春の決心、二人の決心を受けて級友の心情がどのように変容するかを捉えることで、自分自身が加害者ではなくても傍観者になり得ることや、集団の雰囲気や周囲の環境が及ぼす影響に気付かせることができる教材となっています。

2 これまでの学習と本時について

1年生では、これまで、道徳の授業でいじめに関する授業を2時間実施しました。特に9月10日(水)に実施した「傍観者でいいのか」の授業において、見て見ぬふりをすることがいじめにつながることや、いじめの定義といじめの構図について学習しました。その学習の中で、いじめを止めると自分が被害者になるのではないかという不安が生徒の中にあることが分かり、また、いじめを止めるために行動することに自信のない生徒が多くいることが分かりました。今回の授業でいじめを止めようと立ち上がるかなえやかなえの協力を受けていじめに立ち向かう千春の行動や心情を読み取りながら、加害者や観衆、傍観者の立場にある級友の変容を予想し、いじめをしない、させない集団づくりのために自分にできることを考えてもらいました。

3 【導入】いじめについてのアンケートの結果からいじめについて考える

事前に行った「いじめについてどう思うか」の結果を一部紹介しました。アンケートの中に、「いじめはしない方がいいと思うが、どこからがいじめか気になる」「いじめはどこからがいじめになるのか人それぞれ考えは違うけど、いじめをされた側はその記憶がずっと残り続けているのでこれからもいじめが起こらないようにするにはどうすればいいのか考えていきたい」といった意見がありました。このアンケートの内容から事前に学習した「いじめの被害者がいじめだと感じたらいじめ」といういじめの定義について再確認しました。更に、いじめについてのアンケートの結果を受けて、何を感じたかを発表してもらい、実際にいじめを目撃したらどうするかを考えてもらいました。



いじめを目撃したらどうするかでは、先生に相談するやいじめの加害者に注意するなどの意見がありました。

4 【展開】千春、かなえ、級友の心情を考える

授業の本筋となる部分では、登場人物をいじめの被害者である千春、いじめを止めるために立ち上がったかなえ、いじめの加害者や見て見ぬふりをした傍観者にあたる級友に分けてそれぞれの心情を考えました。まず、学級会でかなえが千春のいじめについて言及するまでの間の、千春やかなえ、級友の心情を考えました。その後、学級会で級友にいじめの存在を訴え、立ち上がったかなえとそれを受けて涙を浮かべながら立ち上がった千春の心情について、その様子を見た級友がどのように変わっていくかを話し合い活動を通して考えました。以下は生徒の考えを一部抜粋して記載したものです。



千春	かなえ	級友
なぜいじめられるの。 いじめられているのは嫌だけど、 両親に心配させたくない。	千春さんがかわいそう。 自分がなんとかして助けてあげたい。	バレていないから大丈夫。(加害者) 自分も巻き込まれるかもしれないから止められない。(傍観者)
なぜ、立ち上がったのか	なぜ、立ち上がったのか	どう思っただろうか。
自分の気持ちを伝えられるのは今しかない。 かなえさんや両親に心配をかけたくない。	自分もいじめられた経験があるからこれ以上同じ思いをしてほしくない。	こんなに苦しい思いをしていたのなら助けてあげればよかった。(傍観者) 反省している。(加害者)

どの生徒もワークシートいっぱい意見を書き、それぞれの登場人物の立場で気持ちを考えることができていました。

5 【終末】今日の授業の振り返りと自分のこれからについて考える

最後に今日の授業を通して、感じたことや考えたことを踏まえて自分がどうしていきたいかを具体的に考える活動を行いました。どの生徒もこの物語は身近に起こり得る問題であることを理解し、自分事として捉えて考えることができていました。

保護者の皆様へ

下の記入欄にご意見ご感想をお聞かせ願えたらと思います。お寄せいただいたご意見ご感想は、まとめたのち「⑥-2」として再度配布します。そして、貴重なご意見は授業改善に生かしていきたいと思ひます。ご協力をお願いいたします。

----- キリトリ -----
